

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	株式会社奥羽木工所		
事業所の名称	株式会社奥羽木工所 仙台港工場		
事業所の所在地	仙台市宮城野区港4-10-1		
主たる事業	家具・装備品製造業		
事業者の該当要件	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	229.0 t-CO ₂	基準原単位	10.9
		目標年度	2022 年度	目標排出量	222.0 t-CO ₂	目標原単位
			削減率	3.05 %	削減率	3.02 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020 年度	排出量	208.0 t-CO ₂	排出原単位	9.905
			削減率	9.17 %	削減率	9.12 %
		排出量等の増減理由	節電の取組み(手順書作成と従業員への教育訓練)の効果も影響し、消費電力量を抑えることができたためと考えられる。			
	第2年度	2021 年度	排出量	206.0 t-CO ₂	排出原単位	9.81
			削減率	10.04 %	削減率	10.00 %
		排出量等の増減理由	節電の取組み(手順書作成と従業員への教育訓練)は継続しており、従業員に浸透している。エネルギー使用量はほぼ増減がない上に売上高も同様であるため、2020年度の数値を維持できていると考えられる。			
	第3年度	2022 年度	排出量	223.0 t-CO ₂	排出原単位	10.14
		削減率	2.62 %	削減率	6.97 %	
	排出量等の増減理由	節電の取組み(手順書作成と従業員への教育訓練)は継続しており、従業員に浸透している。エネルギー使用量は売上高増額に比例しているが節電の取組みは維持できている。				

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	80 %	目標年度	100 %
	第1年度	87 %	実施状況の説明等	節電を意識し、設備の運転について作業手順書を作成し取組んだ。
	第2年度	95 %	実施状況の説明等	室内にCO2測定器を設置し、適切に換気できるようにした。事務所内の温度を記録するなど節電の意識づけを継続しつつ、感染予防対策も実施している。
	第3年度	100 %	実施状況の説明等	室内にCO2測定器を設置し適切に換気できるようにした。事務所内の温度を記録するなど節電の意識づけは根付いており、無理なく取組みができています。

様式第2号

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	外気冷房		実施済
	生産性管理		実施済
	エコドライブ教育実施		実施済
	デマンド管理		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	森林の保全・緑化の推進	守屋木材グループで年一回の「供養造林」を社有林にて実施し、社員とその家族が参加して刈払いや植栽をして森林整備活動を行っている。	実施済
	森林の保全・緑化の推進	社内の空地を利用して野菜を育て、社員に売ったお金を貯えて、被災した防風林などの植林のための苗木代として寄付を行っている。	実施済
	廃棄物削減対策の実施	社内で排出されるゴミを分別し、リサイクルを推進している。	実施済
	環境マネジメントシステムの導入	ISO14001の認証取得	実施済
	市が実施する環境関連事業への参画	エコにこゴールドマイスターの認定	実施済
	グリーン調達の実施	グリーン製品の購入	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	室内温度のチェックについて「USB温度データロガー」を使用し管理することにする。ファン、ブローアは休憩時に停止し、ボイラへのブローアは8:00～9:00と限定させて使用している。	実施済